

平成21年3月2日

鳴門教育大学 特色GP シンポジウム

「教員養成大学に期待すること ～教育現場から求められる実践力とは～」

大阪府教育センター 教育企画部長 清水 隆

学校教育をめぐる状況

制度の改正等

- ・学校教育法、教育基本法の改正
- ・学習指導要領の改訂
- ・新たな職の導入（副校長・主幹教諭・指導教諭）
- ・教員免許更新制の導入

学校（教職員）をめぐる課題

- ・教職員の大量退職・大量採用（世代交代の時期）
- ・学校の組織的な運営と開かれた学校づくり
学校協議会、学校教育自己診断、学校地域支援本部、学校評価など
- ・指導が不適切な教諭等への対策
- ・危機管理

児童・生徒をめぐる課題

- ・いじめ・不登校、非行
- ・学力（学ぶ意欲・学習習慣）、体力の低下
- ・規範意識の低下
- ・様々な支援を要する子ども増加 など

学校が備えるべき8つの要素(TOGETHER)

気持ちのそろった教職員集団(Teachers)

戦略的で柔軟な学校運営(Organization)

豊かなつながりを生み出す生徒指導(Guidance)

すべての子どもの学びを支える学習指導

(Effective teaching)

ともに育つ地域・校種間連携(Ties)

双方向的な家庭とのかかわり(Home-school link)

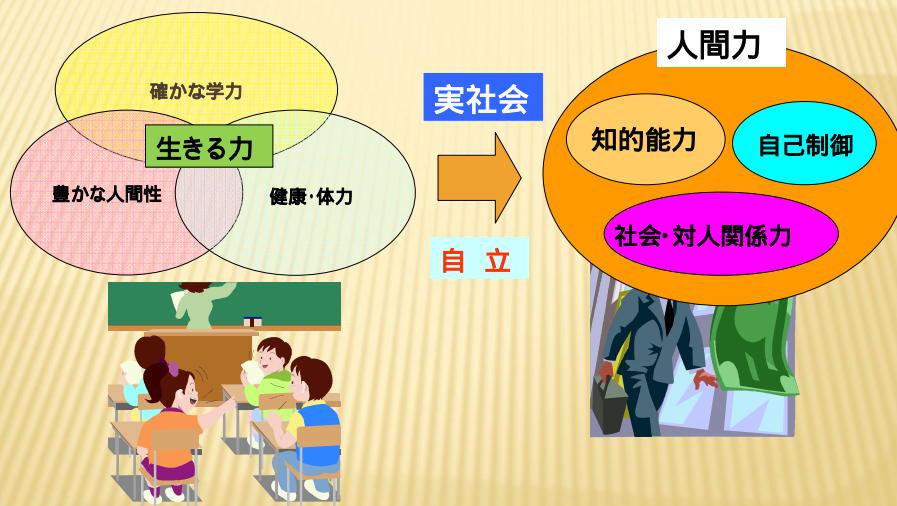
安心して学べる学校環境(Environment)

前向きで活動的な学校文化(Rich school culture)

(「学校力」向上のためのガイドライン

大阪府教育委員会 平成20年2月)

これからの教育がめざすもの



「人間力」の三つの要素

知的能力的要素

「基礎学力（主に学校教育を通じて修得される基礎的な知的能力）」、「専門的な知識・ノウハウ」を持ち、自らそれを継続的に高めていく力。また、それらの上に応用力として構築される「論理的思考力」、「創造力」など

社会・対人関係力的要素

「コミュニケーションスキル」、「リーダーシップ」、「公共心」、「規範意識」や「他者を尊重し切磋琢磨しながらお互いを高め合う力」など

自己制御的要素

「意欲」、「忍耐力」や「自分らしい生き方や成功を追求する力」など

「人間力戦略研究会報告書」(2003年4月)

教員をめぐる状況

社会構造の急激な変化への対応

学校や教員に対する期待の高まり

学校教育における課題の複雑・多様化と新たな研究の進展

教員に対する信頼の揺らぎ

教員の多忙化と同僚性の希薄化

退職者の増加に伴う量及び質の確保

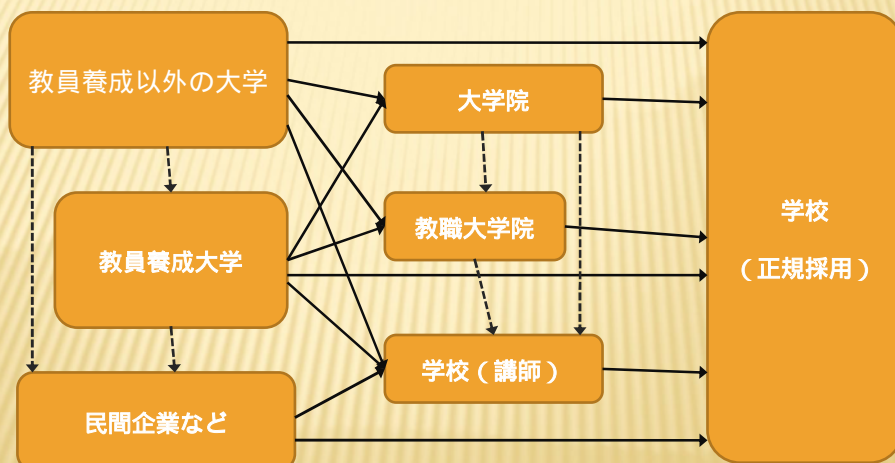
質の高い教員の計画的な養成

少子化傾向の地域間格差
大都市部 < 地方都市部

定年退職者数の地域間格差
大都市部 > 地方都市部

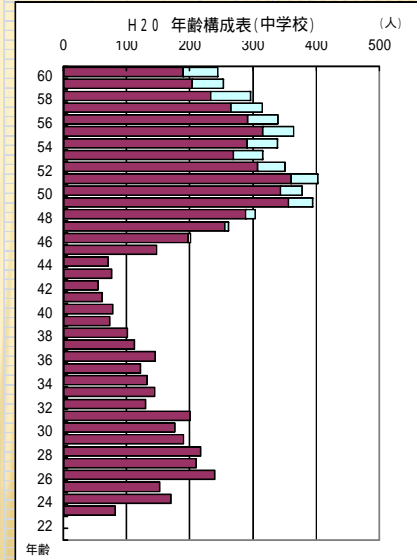
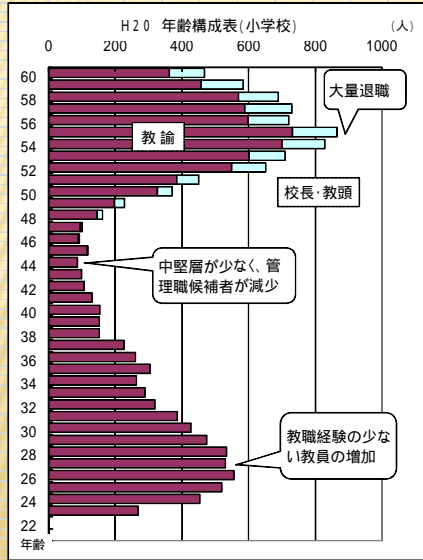
教員採用数の地域間格差
大都市部 < 地方都市部

教員採用までのキャリア多様化

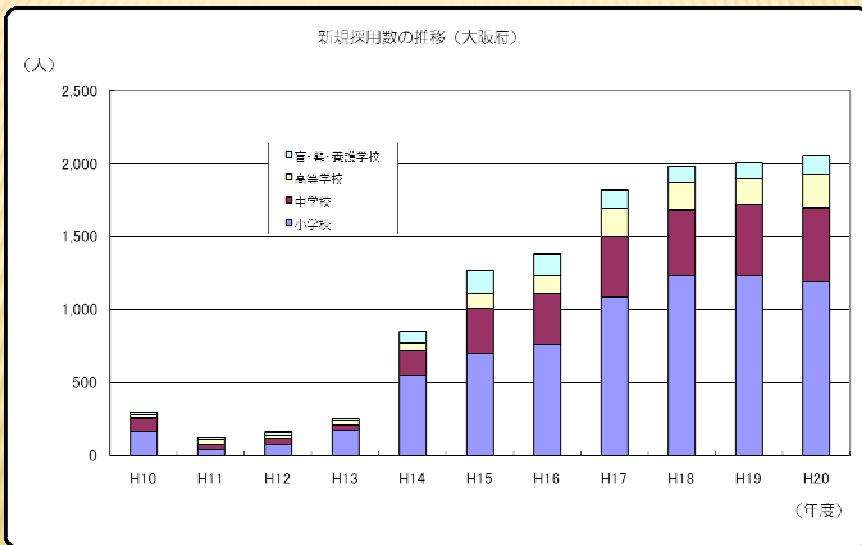


教員の年齢構成（大阪府）

今後10年間で教諭の約半数が退職



教員の新規採用数は小学校を中心に大幅に増加



大阪府教育委員会調べ
小、中は公立(大阪市を除く) 高、盲・聾・養は府立及び衛星都市立

教員に求められる資質能力

(1)いつの時代も教員に求められる資質能力

教育者としての使命感、人間の成長・発達についての深い理解、
幼児・児童・生徒に対する教育的愛情、教科等に関する専門的知識、
広く豊かな教養、そしてこれらを基盤とした実践的指導力

(2)今後特に教員に求められる具体的資質能力

地球的視野に立って行動するための資質能力

変化の時代を生きる社会人に求められる資質能力

教員の職務から必然的に求められる資質能力

(3)得意分野を持つ個性豊かな教員の必要性

多様な資質能力を持つ個性豊かな人材によって構成される教員集団
が連携・協働することにより、学校という組織全体として充実した教
育活動を展開すべき

(教育職員養成審議会第1次答申 平成9年7月)

地球的視野に立って行動するための資質能力

○地球、国家、人間等に関する適切な理解

例：地球観、国家観、人間観、個人と地球や国家の関係についての適切
な理解、社会・集団における規範意識

豊かな人間性

例：人間尊重・人権尊重の精神、男女平等の精神、思いやりの心、
ボランティア精神

国際社会で必要とされる基本的資質能力

例：考え方や立場の相違を受容し多様な価値観を尊重する態度、
国際社会に貢献する態度、
自国や地域の歴史・文化を理解し尊重する態度

変化の時代を生きる社会人に求められる資質能力

課題解決能力等に関わるもの

例：個性、感性、創造力、応用力、論理的思考力、
課題解決能力、継続的な自己教育力

人間関係に関わるもの

例：社会性、対人関係能力、コミュニケーション能力、
ネットワーキング能力

○社会の変化に適応するための知識及び技能

例：自己表現能力（外国語のコミュニケーション能力を含む。）、
メディア・リテラシー、基礎的なコンピュータ活用能力

教員の職務から必然的に求められる資質能力

幼児・児童・生徒や教育の在り方に関する適切な理解

例：幼児・児童・生徒観、教育観（国家における教育の役割についての
理解を含む）。

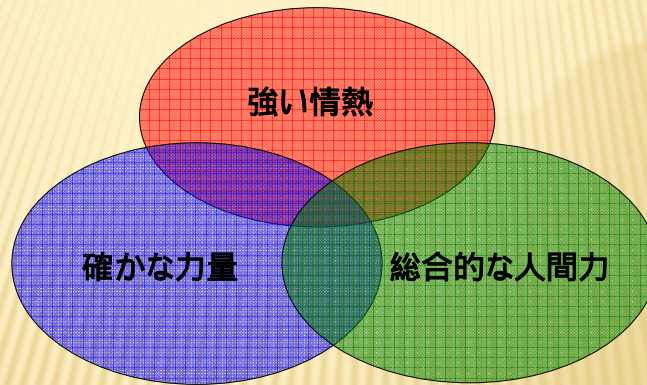
教職に対する愛着、誇り、一体感

例：教職に対する情熱・使命感、子どもに対する責任感や興味・関心

教科指導、生徒指導等のための知識、技能及び態度

例：教職の意義や教員の役割に関する正確な知識、子どもの個性や課題
解決能力を生かす能力、子どもを思いやり感情移入できること、
カウンセリング・マインド、困難な事態をうまく処理できる能力、
地域・家庭との円滑な関係を構築できる能力

教職として必要な資質・能力



中央教育審議会義務教育特別部会答申(平成17年10月)

大阪府が求める教員像

「1 豊かな人間性」

何よりも子どもが好きで、子どもと共感でき、子どもに積極的に心を開いていくことができる人

「2 実践的な専門性」

幅広い識見や主体的・自立的に教育活動に当たる姿勢など、専門的知識・技能に裏打ちされた指導力を備えた人

「3 開かれた社会性」

保護者や地域の人々と相互連携を深めながら、信頼関係を築き、学校教育を通して家庭や地域に働きかけ、その思いを受け入れていく人

大阪府の取組

大阪教志セミナー

- ・大学3年生等対象
- ・33大学131名が参加（平成20年度）

教員採用選考合格者対象セミナー

のべ約1,000名が参加（平成20年度）

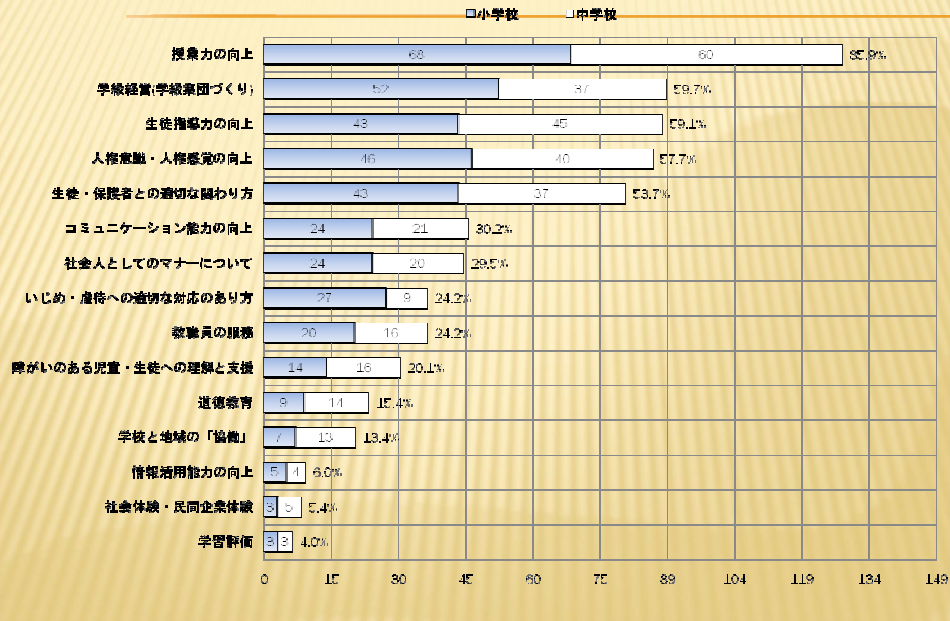
カリキュラムNAV i プラザ

約7,000名が利用（うち350名が学生）
Network Assistance Vision Intelligent

教員育成事業の動き

東京教師養成塾（平成16年）
埼玉教員養成セミナー（平成19年）
杉並師範館（平成17年）
みたか教師力養成講座（平成18年）
かながわティーチャーズカレッジ（平成20年）
よこはま教師塾（平成19年）
輝け 明日の先生の会（平成18年）
なごや教師養成塾（平成20年）
滋賀の教師塾（平成19年）
京都教師塾（平成18年）
大阪教志セミナー（平成20年）
大阪市教師養成講座（平成20年）
堺・教師ゆめ塾（平成19年） など

管理職からみた初任者に身に付けさせたい力



現場の声

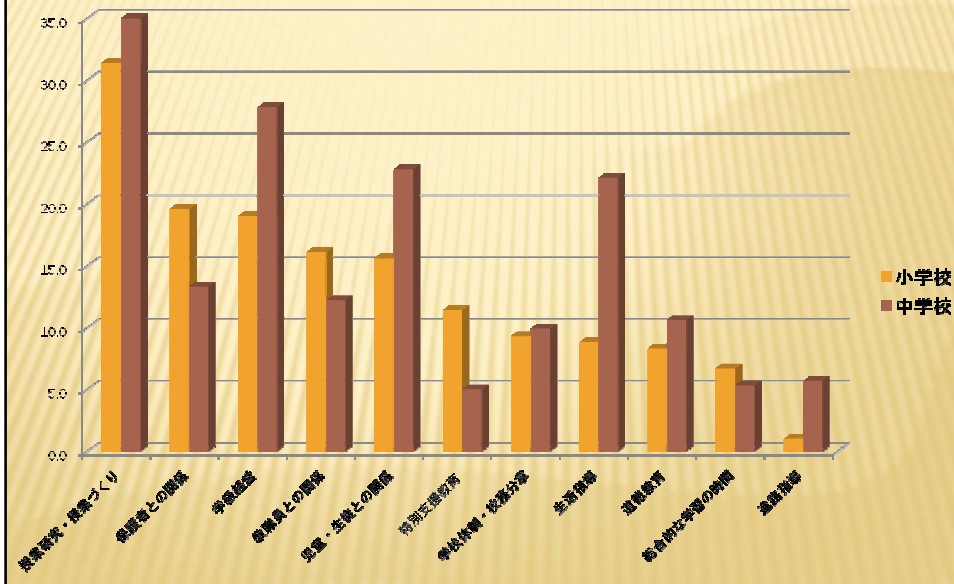
伸びるタイプ

- ・自らを積極的に伸ばそうとする姿勢を持っている
- ・先輩や同僚から謙虚に学ぶ姿勢を持っている

×伸びないタイプ

- ・自信過剰で他から学ぼうとしない
- ・頑固で自分のやり方を変えようとしない

初任者の教員生活における悩み



授業力とは

- ・ねらいに基づいた単元計画
- ・効果的な授業の組立及び展開
- ・発問の工夫等、児童生徒への適切な働きかけ
- ・規律のある授業
- ・家庭学習等との連動

- ・児童生徒の特性・実態及び既習事項・スキルの定着状況等の把握
- ・学習意欲や有能感を引き出す規律のある授業
- ・個に応じた指導
- ・互いに認め合い高め合うための集団づくり

- ・教材解釈
- ・教材開発

- ・児童生徒理解
- ・学習集団づくり

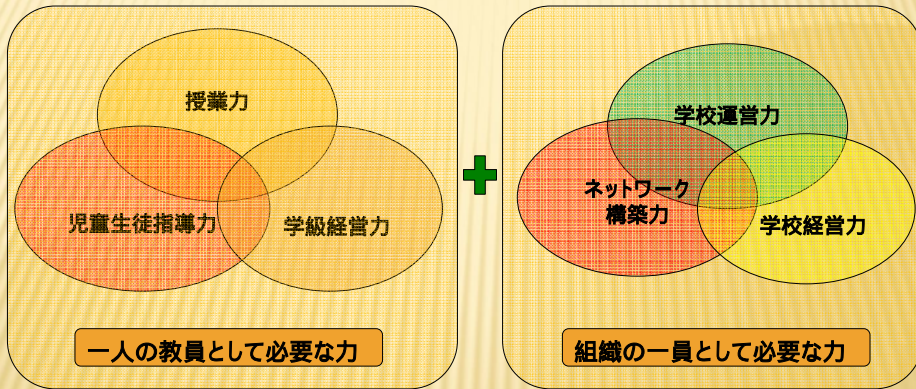
教員の授業力

- ・単元や教材の深い理解
- ・学ぶ意欲を引き出す教材
- ・学ぶ意味を考えさせるために有効な教材
- ・効果的な資料の収集と提示

- ・振り返り
- ・授業分析
- ・授業評価

- ・授業についての児童生徒からの評価
- ・児童生徒の学習成果の客観的な分析・評価
- ・VTRの活用などによる学習指導の在り方についての省察

教育現場で求められるのは



指導が不適切な教員とは

教科に関する専門的知識、技術等が不足しているため、学習指導を適切に行うことができない。

(例) 教えることに誤りが多い。

児童生徒の質問に正確に答えることができない。

指導方法が不適切であるため、学習指導を適切に行うことができない。

(例) ほとんど授業内容を板書するだけ。

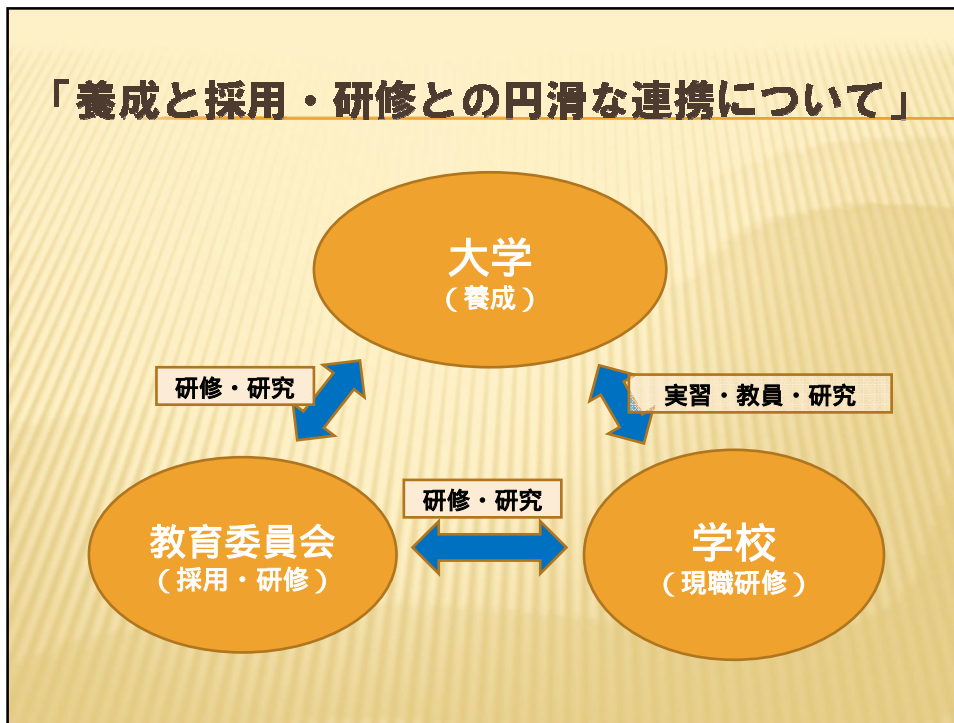
一方的に説明するだけで質問等を受け付けない。

児童生徒の心を理解する能力や意欲に欠け、学級経営や生徒指導を適切に行うことができない。

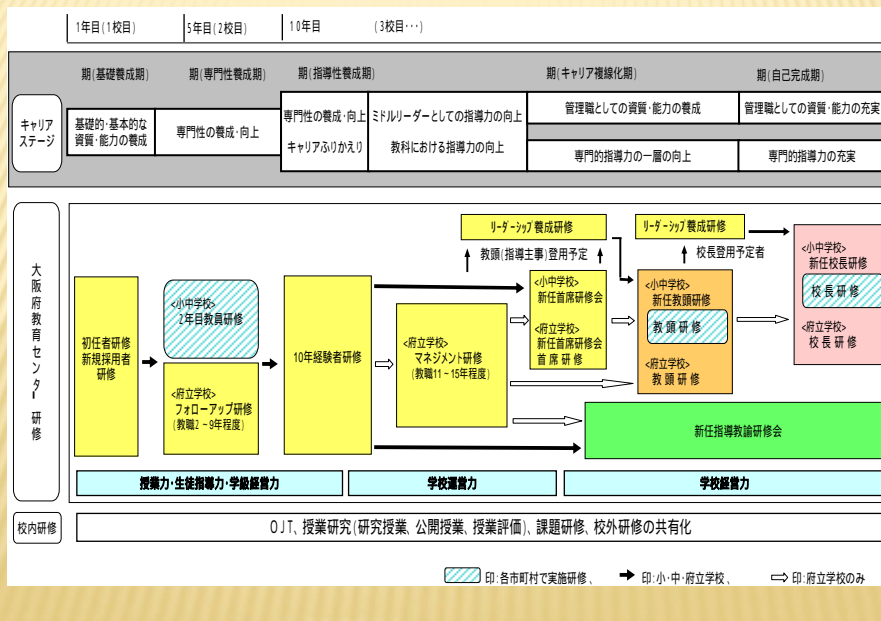
(例) 児童生徒の意見を全く聞かず対話もしない。

児童生徒とのコミュニケーションをとろうとしない。

「養成と採用・研修との円滑な連携について」



キャリアステージに応じた研修



教員養成大学に期待すること

教職課程のモデルカリキュラムの開発
教育内容・方法の開発研究
実践性の高い優れた取組の普及
現職教員を含む教職経験者の積極的活用
教育実習の工夫改善
きめ細かい指導など教職指導の充実

ご清聴ありがとうございました。

